

平成 23 年度 事業報告

理事会

- ・平成 23 年 5 月 24 日
- ・平成 24 年 2 月 22 日
- ・平成 22 年度事業報告及び収支決算、他
- ・平成 23 年度補正予算について
- ・平成 24 年度事業計画・収支予算について

委員会

①事業評価・企画委員会

平成 24 年 1 月 24 日

- ・平成 23 年度事業評価について
- ・平成 24 年度事業企画について

②事業運営委員会

平成 24 年 2 月 14 日

- ・平成 24 年度事業計画及び収支予算について

PRODUCT (売れるモノづくり)

プロダクト事業

1 モノづくりプロジェクト

FDCとテキスタイルメーカー等が、新商品開発や販路開拓を目的としたトレンド情報を共有し、参加企業がそれぞれ独自の発想や強みを活かして、アパレルや小売店へ提案できる商品を開発し、市場に発信することを目的とするプロジェクトを推進した。

- ・プロジェクト参加企業：17 社

(1) トレンド情報の活用

フランスのトレンド発信企業であるネリーロディ社のトレンド情報を、セミナー等を通じて提供することで、ファッショントレンドに基づく企画開発、モノづくりを支援した。

(2) マーケット情報の活用

アパレルマーケティング企業と提携して、セミナー等で最新のマーケット情報をテキスタイル企業に提供し、顧客基点の売れるモノづくりを支援した。

2 ジャパン・ヤーン・フェアの開催

「糸」の展示会を開催することにより、川上企業と川下企業の出会いの場を創出し、素材からの差別化商品の新開発を支援した。

◆会 期：平成 24 年 2 月 8 日（水）～10 日（金）

◇会 場：一宮市総合体育館 DIADORA アリーナ

◇出展者：原糸メーカー及び糸の取扱業者等 50 社

◇来場者：4,051 名

3 新資源・新素材の試作・開発・商品化への支援

- あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センターの協力により、複合技術、加工技術を工夫した新製品の試作開発を推進した。
- ・絞りシワ加工ニット、ロビング糸使いワッフル織物、チーズ捺染緋染め織物(各2点)
 - ・コンピュータ設計絞り織物、(3点)
 - ・縫い絞りグラデーション染め織物
 - ・天然染料絞り染め織物
 - ・紙のような風合いのフェルト布、表面変化フェルト布
 - ・グラデーション柄ジャガード織物
 - ・福祉関連素材の開発(軽く暖かいウール100%の生地を使って、コート製作)

PERSON (人材育成)

人材育成事業

1 繊維産業中核人材育成セミナー「尾州インパナ塾」

多様化するニーズに対応すべく、素材の複合化技術や産地に受け継がれる高度な製造技術などにより、差別化・高付加価値製品を企画し、効率的に製造できる能力を有する中核人材の育成を行った。

◆期 間：平成23年4月9日(土)～24年2月28日(火)(述べ32日開講)

◇受講者：21名(通年コース13名、部分受講8名)

自立マスター科(2年生)10名

2 各種セミナー

(1) 輸出に関する知識取得セミナー

輸出業務に積極的に切り込むために必要な知識を備えるため、輸出の仕組みなど基礎知識の取得や実務能力の強化を図るためのセミナー

◆期 日：平成23年10月26日(水)

◇講 師：瀧定大阪(株) 近藤文夫氏

◇参加者：26名

(2) ファッショントレンドセミナー(年2回)

モノづくりにおける企画開発に活用するため、フランスのトレンド発信企業であるネリーロディ社のファッショントレンド情報を提供するセミナー

<内容>

◆期 日：平成23年5月18日(水)

◇テーマ：「2012/13 秋冬トレンドセミナー」

◇講 師：ネリーロディ社 最高経営責任者 ネリーロディ女史

◇参加者：45名

◆期 日：平成23年11月15日(火)

◇テーマ：「2013 春夏トレンドセミナー」

◇講 師：ネリーロディ社チーフディレクター カトリーヌ・バスキン女史

◇参加者：38名

(3) マーケットセミナー（年4回）

顧客基点で分析する、アパレルのマーケット情報を提供するセミナー

◆期 日：平成23年4月21日（木）（12名）、7月19日（火）（19名）、10月25日（火）（34名）、平成24年2月17日（金）（30名）

◇講 師：(株)プレール 代表取締役 栗山志明氏

(4) 尾州産地セミナー

◆期 日：平成23年7月13日（水）

◇テーマ：Made in Japan で世界市場に挑む～デニムメーカーカイハラのものづくり戦略

◇講 師：カイハラ(株) 代表取締役会長 貝原良治氏

◇会 場：F D C

◇参加者：86名

◆期 日：平成24年2月22日（水）

◇テーマ：中国女性アパレル市場の機会と2012年における「龍年の駆け込み需要」

◇講 師：プラスコンサルティング事務所 代表 王 浙（ワン シー）氏

◇会 場：岐阜県毛織物工業協同組合 毛織会館

◇参加者：44名

(5) 技術セミナー

①織物技術セミナー

◆期 日：平成23年6月28日（火）

◇テーマ：(ア)天然繊維ストレッチ織物を用いた車椅子用衣服

◇講 師：尾張繊維技術センター 主任研究員 島上祐樹氏

◇テーマ：(イ)繊維産地の生き残りへの道 その経過と今後の課題

◇講 師：京都工芸繊維大学 繊維科学センター特任教授 松下義弘氏

◇テーマ：(ウ)産地の復活を目指した産官学の技術開発

◇講 師：(株)片山商会 代表取締役 片山象三氏

◇会 場：F D C

◇参加者：56名

②インテリア技術セミナー

◆期 日：平成23年7月28日（木）

◇テーマ：省エネルギー性能に優れた調光ガラス開発

◇講 師：独立行政法人産業技術総合研究所サステナブルマテリアル研究部門

環境応答機能薄膜研究グループ長 吉村和記氏

◇会 場：江南商工会館

◇参加者：23名

③講演会及び試験機見学会

◆期 日：平成23年10月26日（水）

- ◇テーマ：「耐候性試験の特徴と最新の動向」
- ◇講師：スガ試験㈱ 製造本部製造技術部 係長 松居 準氏
- ◇会場：愛知県産業技術研究所尾張繊維技術センター
- ◇受講者：42名

④繊維加工技術講習会

- ◆期 日：平成23年12月6日（火）
- ◇テーマ：「超はっ水折り紙の製品化について」
—自己組織化単分子膜（SAM）の技術移転事例—
- ◇講師：竹田印刷㈱ ファインプロセス技術部 はっ水課 石黒和義氏
- ◇テーマ：「PFOA問題とフッ素系はっ水はっ油加工剤の最新動向」
- ◇講師：旭硝子㈱ 化学品カンパニー技術開発センター
機能商品グループ 杉山和典氏
- ◇会場：FDC
- ◇受講者：43名

(6) 新規採用者向けセミナー

新入社員を対象とした、繊維の基礎を学ぶ技術セミナー

- ◆期 日：平成23年6月22日（水）
- ◇テーマ：「素材」「織物の知識」「ニットの知識」「染色の知識」「仕上加工」
「縫製の知識」
- ◇講師：尾張繊維技術センター職員
- ◇会場：FDC
- ◇受講者：44名

3 学生のための人材育成

次代を担う若い学生に繊維産業への興味をつなげ、地場産業の人材の確保を図るために、モノづくり支援、セミナーなどを開催した。

(1) 翔工房

学生のアイデア等と「FDC匠ネットワーク」の繊維技術との産学コラボレーションを実現するために開発グループを結成し、テキスタイルの創作のための設備や材料等を支援するとともに技術指導を行った。

- ◆期 間：平成23年5月30日（月）～24年1月27日（金）
- ◇受講生：15名（短期大学1校、専門学校4校）

(2) インターンシップ事業

次代のファッション産業を担う学生を対象に地場産業の魅力を伝え、将来にわたって地域産業に関わりの持てる人材の確保を図った。

- ◆期 日：平成23年8月1日（月）～5日（金） 3年生2名
：平成23年8月22日（月）～26日（金） 3年生2名
：平成24年2月6日（月）～10日（金） 3年生4名
- ◇学校名：名古屋学芸大学
- ◆期 日：平成23年8月23日（火）
- ◇学校名：愛知教育大学3年生1名

(3) 学生トレンドセミナー（年2回）

学生向けに、ファッショントレンドをわかりやすく解説した。

◆期 日：平成23年5月19日（木）、20日（金）

◇講 師：喜多正子氏

◇受講生：5校179名

◆期 日：平成23年11月16日（水）、17日（木）

◇講 師：喜多正子氏

◇受講生：4校72名

(4) 学生産地研修会

次代を担う学生を対象に、繊維工学やファッションデザイン工学等に関する座学と、紡績、製織、染色整理の各工程を工場見学しテキスタイルができるまでを体験させた。

◆期 日：平成23年8月2日（火）～4日（水）

◇受講生：29名（大学5校、専門学校4校）

PROMOTION（ビジネスチャンスの創出）

プロモーション事業

1 東京展の開催

モノづくりプロジェクト・チームにより、ファッション・ビジネスの中核機能を占める東京市場において商談を目的とした展示会を開催し、販路の開拓、市場ニーズの把握を推進した。

①第2回Bishu Material Exhibition 東京展（2012 春夏）

◆会 期：平成23年5月10日（火）～12日（木）

◇会 場：恵比寿ザ・ガーデンホール（東京都目黒区三田）

◇出 展：19社、開発素材2,305点

◇成 果：サンプル請求8,967点

◇来場者：1,104人

②第3回Bishu Material Exhibition 東京展（2012/2013 秋冬）

◆会 期：平成23年11月8日（火）～10日（木）

◇会 場：恵比寿ザ・ガーデンホール（東京都目黒区三田）

◇出 展：17社、開発素材1,778点

◇成 果：サンプル請求11,495点

◇来場者：1,279人

2 トrendパネル展の開催

ネリーロディ社が把握・分析する世界のファッショントレンドをテーマ毎に分

類し、素材トレンド情報をより具体的な素材スワッチパネルで展示した。

<内容>

◆期 日：平成 23 年 5 月 18 日（水）～20 日（金）

◇テーマ：2012/13 秋冬テキスタイルトレンド

◇来場者：204 人

◆期 日：平成 23 年 11 月 15 日（火）～17 日（木）

◇テーマ：2013 春夏テキスタイルトレンド

◇来場者：152 人

3 川下企業とのコラボレーション

(1) デザイナー等との提携

国内の大手アパレル等のデザイナー、新進気鋭のクリエイターと、テキスタイルを制作する企業とがコラボレーションで商品企画を行った。

4 尾州トータルイメージアップ活動

(1) 総合展「THE 尾州」

「ジャパン・ヤーン・フェア」と同時開催し、地元の優秀作品や匠の技を駆使した試作品を展示し、地域の繊維産業について広くアピールした。

◆会 期：平成 24 年 2 月 8 日（木）～10 日（金）

◇会 場：一宮市総合体育館 DIADORA アリーナ

◇内 容：「尾州産地を考える会展示会」、「JTC2011 優秀作品展」、「尾州匠コレクション」、「翔工房作品展」、「ひうら姉妹ガーメント展示」、「ミサンガづくり体験」、「あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター研究・試作展」

◇来場者：5,094 人

(2) 産地アピールキャンペーン

ファッションに関心が深く一般消費者にも影響力のあるモデルの感性と、尾州産地の高い技術力とのコラボレーションで衣装を製作した。製作までの工程を、「ひうら姉妹」のブログや雑誌などの媒体を通じて発信することで産地をアピールした。

(3) 尾州匠コレクションへの支援

尾州産地で培われた知識・技術・経験を兼ね備えた匠ネットワークのオリジナルテキスタイル 20 点の製作を支援するとともに、FDCの展示会場で広く発信した。

(4) ジョイント・尾州（JB）ブランドの支援

JBブランドの展示会開催などを支援し、産地の活性化を図った。

<参考>

① 深圳国際ファブリック&アクセサリートレードフェア

◆会 期：平成 23 年 7 月 7 日（木）～9 日（土）

◇会 場：中国・深圳市

◇出展企業：10社

②2011 インターテキスタイル上海展

◆会期：平成23年10月18日（火）～21日（金）

◇会場：中国・上海市

◇出展企業：6社

(5) JTC（ジャパン・テキスタイル・コンテスト）の支援

コンテストの開催によりテキスタイルデザイナーの技術向上を奨励、顕彰し、産地のアピールを図った。

応募者点数 231点（一般の部 158点、学生の部 73点）

優秀作品展

◆会期：平成23年5月10日（火）～12日（木）

◇会場：恵比寿ザ・ガーデンホール「JTC2010 優秀作品」

◆会期：平成24年2月8日（水）～10日（金）

◇会場：一宮市総合体育館 「JTC2011 優秀作品」

(6) WEBマガジン「テキスタイル&ファッション」の発行

業界団体や関係機関・企業へ産地の概況など定期的にメールマガジンを発行し、産地のアピールを図った。配信数＝165件、印刷配布＝9部

5 情報発信

(1) 国内外ファッション関係資料提供

① 図書・雑誌等の収集

内外のファッション雑誌、テキスタイル見本帳、トレンドブック、図書等の最新資料を収集し、3階の図書・情報加工室、1階のロビーに展示・公開し利用者の用に供した。

② 各種情報の提供

FDCが所有する文字情報やトレンド情報などの各種情報を、インターネット・ホームページを利用して発信した。

(2) ファッション・テクノ工房

「柄シミュレーションソフト」を活用し、織物の企画・試作を支援した。

APPEAL（地域の魅力発掘）

アピール事業

1 地場製品の展示・即売

FDC 1階・常設展示場において、各市町村の地場製品の展示・即売を行った。また、県内外の「各種イベント会場」に出展し、尾張西部地域のPRを行うとともに製品の販売を行った。

①2011 いちのみやリバーサイドフェスティバル

◆期 日：平成 23 年 5 月 3 日（祝）～5 日（祝）

◇会 場：国営木曾三川公園 138 タワーパーク

◇内 容：一宮市、江南市、稲沢市、愛西市、大口町、犬山市に所在する 8 企業（団体）23 点の出品

②はつらつママさんバレーボール大会

◆期 日：平成 23 年 5 月 15 日（日）

◇会 場：一宮市総合体育館

◇内 容：一宮市に所在する 2 団体より 8 点の出品

③稲沢サンドフェスタ

◆期 日：平成 23 年 10 月 1 日（土）、2 日（日）

◇会 場：国営木曾三川公園ワールドネイチャープラザ

◇内 容：一宮市、江南市、蟹江町、犬山市に所在する 6 企業（団体）25 点の出品。その他観光パンフレットの配布

④かにえ町民まつり

◆期 日：平成 23 年 10 月 9 日（日）

◇会 場：蟹江町役場周辺

◇内 容：一宮市、江南市、蟹江町、犬山市に所在する 6 企業（団体）25 点の出品。その他観光パンフレットの配布

2 産地製品の常設展示

メンズ及びレディース生地、インテリア織物、意匠撚糸、ニット製品などの産地製品を常設展示し、産地 P R と販売促進を図った。

3 広報活動

F D C 発行物やホームページで、産地の行事や概況などを内外に発信した。

AMUSE（地域住民とのふれあい）

地域交流事業

1 教室事業

(1)手織り教室

初心者向けカルチャー教室として、モノづくりに関心をもってもらうための初歩的な教室を、各市町村の施設やイベントの会場へ出張して開催した。また、新たに上級コースを、民間で行われている講座とタイアップして開催した。

<内容>

◆期 日：平成 23 年 6 月 20 日～7 月 4 日（3 日間）

◇内 容：「手織しましょう・コットン糸でティーマット」

◇会 場：稲沢市産業会館

- ◇講師：尾州工房 手しごと日和
- ◇参加者：15名
- ◆期 日：平成23年11月14.18.21.24.28日（全5回）
- ◇内 容：「オリジナルのマフラーを手織りしよう」
- ◇会 場：F D C
- ◇講師：尾州工房 手しごと日和
- ◇参加者：15名

(2) 布（おやこふれあい）教室 親子体験教室（「愛知発明の日行事」）
夏休み親子での参加を前提とした教室を開催した。

- ◆期 日：平成23年8月3日（水）
- ◇内 容①布と針を使ってさかなを作ってみよう
②ミサンガを織ってみよう
- ◇講師：一宮布絵本の会及び尾張繊維技術センター
- ◇参加者：28組65名

(3) 生涯学習出前講座（出前一聴）

- ◆期 日：平成23年8月25日（木）
- ◇内 容：知っているようで知らない繊維の話と織物体験（ミサンガ）
- ◇対 象：愛知県美容師組合尾張支部青年部
- ◇会 場：一宮スポーツ文化センター
- ◇受講者：20名

- ◆期 日：平成23年12月2日（金）
- ◇内 容：知っているようで知らない繊維の話と織物体験（ミサンガ）
- ◇対 象：一宮市立貴船小学校（3年生）
- ◇会 場：貴船小学校体育館
- ◇受講者：140名

(4) 施設見学・体験

- ◆期 日：平成23年10月20日（木）
- ◇対 象：犬山市立楽田小学校6年生
- ◇内 容：ファッションデザインセンター及び尾張繊維技術センター見学
- ◇受講者：21名
- ◆期 日：平成23年8月1日（月）、2日（火）
- ◇対 象：一宮市内中学校（中部、尾西第2）
- ◇内 容：ファッションデザインセンター見学及び体験学習
- ◇受講者：7名